

令和8年度 内子高等学校 シラバス

教科	理科	科目	地学探究	単位数	2単位	学 年	3学年
教科書	地学学習帳 (愛媛県理科部会)		副教材等	高等学校地学基礎 (第一学習社) ネオバルート地学基礎(第一学習社)			

1 学習の目標

- ・宇宙における地球について、宇宙と惑星としての地球の特徴を理解する。
- ・変動する地球について、地球がプレートの運動や太陽の放射エネルギーによって変動してきたことを理解する。
- ・地球の環境と人間生活との関りを理解する。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1章 地球のすがた 1節 地球の外観 2節 プレートの運動 第2章 地球の活動 1節 地震 2節 火山活動 第3章 大気と海洋 1節 地球のエネルギー収支 2節 大気と海洋の運動	・地球の形や大きさ、地球の内部構造、地殻を構成する岩石について学びます。 ・プレートの運動と特徴について学びます。 ・地震の発生と分布の特徴、日本付近で発生する地震について学びます。 ・火山の分布と形成、形、火山噴出物と火山の噴火について学びます。 ・大気の組成、大気圏の構造、太陽放射と地球放射について理解します。	期末テスト
第2学期	第4章 宇宙と地球 1節 宇宙と太陽の誕生 2節 太陽系と地球の誕生 第5章 生物の変換と地球環境 1節 地層と化石 2節 地球と生物の変換 第6章 地球の環境 1節 地球環境の科学 2節 日本の自然環境	・緯度ごとのエネルギー収支を理解し、南北のエネルギー輸送、風の吹く仕組みについて理解します。 ・宇宙の歴史、銀河系の構造、太陽の誕生や活動について学びます。 ・整合と不整合、地層の対比、堆積構、堆積岩の形成、堆積岩の種類について学びます。 ・さまざまな化石のでき方、地質時代の区分について学びます。	期末テスト
第3学期	演習問題	・全範囲を対象に、演習問題を繰り返し、応用力を養います。	

3 評価の規準

【知識・技能】

地学的な事物・事象に関する観察・実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身に付けている。

【思考・判断・表現】

自然の事物や現象について、論理的に思考し、正しく判断することができる。基本的な概念や原理・法則を正しく表現することができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

地学的な事物・事象に対して主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

4 評価方法

- ・学期ごとに、学習活動への取組、定期テスト、小テスト、ワークシートについて、上記の評価の規準の3つの観点の評価します。
- ・出席状況及び授業態度及び提出物を点検し評価します。
- ・各学期の評価を総括し、学年末の成績をA・B・Cで評価します。

5 学習のアドバイス

- ・授業の後、家庭学習として必ずその授業内容の復習を行いましょう。
- ・疑問点や分からないところは、その場で積極的に質問しましょう。
- ・実験、実習の時、その目的や注意事項をよく理解しておきましょう。